

令和3年度 福祉コミュニティセンターの管理運営に対する評価表

所管課:健康福祉部福祉政策課

評価対象期間:令和3年4月1日～令和4年3月31日

1.指定管理者

指定管理者	国際ライフパートナー株式会社
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)
施設概要	福祉施設としての場所の提供、情報の発信地、施設の特徴を活かした福祉事業の展開などを通じて、高齢者、障がい者、児童等の社会参加を促進するとともに、ボランティア活動の育成を図ることを目的とする。
指定管理料	9,396千円(5年間 46,980千円)

2.管理運営の主な内容

項目	R3年度の状況
運営状況	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉施設としての場所の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者に対する平等で均一なサービスを心がけるとともに、利用者団体との意見交換を心がけ業務を実施している。 ○自主事業の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者陶芸教室研修会は、新型コロナウイルス対応として中止となった。 ・年間を通じての陶芸教室や、定期的なおはなし広場や小物作り教室の開催。その他、押し花教室や、季節に応じた工作サマースクール、おもちゃクリスマス等の事業を実施した。 ○施設の情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・市の担当部署の協力のうへ、広報を活用してコミセンの活動を掲載していただきました。 ・ホームページにおいて、「現地スタッフ自らが、リアルタイムな情報の更新」を継続しました。 ○人権問題の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・本社人事部長(元兵庫県警警視)の巡回訪問時に基本的人権等の現場研修を実施し、正しい認識を持って業務を遂行できるように人権啓発に努めるように指導いたしました。また、市が主催する人権研修におきましては今年度は中止となりましたが、再開されれば積極的に参加し、行政における人権の視点について学び、改めて公の施設を管理する者としての意識を高めるよう努めた。 ○安全確保対策 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時対策本部を設置いたしました。本社代表取締役が本部長を兼任し、災害時等においては、本社担当者もしくは本部長が駆けつけ指揮をとる体制を確立した。 ・当該施設における「危機管理及び防災マニュアル」を作成し、危機管理及び防災体制を推進いたしました。
維持管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ○保守点検 <ul style="list-style-type: none"> ・本社ビルメンテナンス課の職員において定期的な巡回点検を行い、設備不具合の場合には可能な限り自身にて調査を行った。 ・電力計箱修繕 ・消防設備不良改修工事 ○備品の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・備品管理台帳をもとに管理を行った。 ○清掃業務 <ul style="list-style-type: none"> ・日常清掃(週5日)、定期清掃(月1回)、特別清掃(年2回)を実施した。 ○警備業務 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪ガスセキュリティサービス(株)に夜間の機械警備業務を委託した。 ○環境保全への取組み <ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷実態把握調査の実施した。

利用状況	・令和2年度の利用団体数、958件に対して、令和3年度は1,196件と24.8%増加した。 ・令和2年度の利用人数、8,942人に対して、令和3年度は9,900人と10.7%増加した。
収支状況	・令和3年度 9,396,000円 【令和2年度 9,396,000円】

3.利用者へのアンケート調査

項目	3年度の状況
調査の実施内容	対象 : 全施設利用団体 調査期間 : 令和3年11月15日 ~ 令和3年12月14日 調査方法 : 各団体にアンケート用紙を手渡し 回答件数 : 利用団体45団体のうち44団体 回収率 : 95.4% (※前年度の回収率は97.9%)
調査の結果	職員の対応について総合的な感想 ・職員の対応については「満足」162件、「普通」116件、「不満」0件、「未記入」が12件、と「満足」及び「普通」の回答比率が約100%であり、ほぼすべての方に満足いただけている。
主な要望・意見等	・すべてのトイレを洋式化してほしい。(6件) ・Wi-Fiを使えるようにしてほしい。(5件) ・備品のDVD及びそのモニターを新調してほしい。(4件)

4.施設の評価

管理運営の総合評価	○5	○4	●3	○2	○1
講評	<p>・新型コロナウイルス感染症による影響禍にも関わらず、様々な事業を積極的に展開されており、申込み定員を上回る事業を行われていることについて評価する。</p> <p>・清掃が隅々まで行き届いており、施設はいつもきれいで高く評価する。</p> <p>・1階のふれあいルームの本の入れ替えを寄付などにより行っているように見受けられるが、現在も古い本の方が多いように見受けられるため、今後も利用者に喜ばれる施設となるよう努力していただきたい。</p> <p>・運営について新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により随分と苦労されていて、利用者の制限をされている中で前向きに運営されていることを高く評価する。</p> <p>・以上により総合得点の平均3.24から判断すると、総合評価「3」という評価ができる。</p>				